

# 一般質問



## 森林、林業、木材産業の施策について 雇用対策について

### 旧角館町営スキー場ロッジの 今後について

黒沢 龍己

**山林労務者の後継者育成  
確保と対策は**

**質問** 仙北市は、総面積の八割が山林に占められている。昔は林業も活気ある産業として栄えた時代もあった。しかし今は、林業を取り巻く情勢は価格の低迷など、極めて厳しい状況である。山林所有者、山林労務者の高齢化により、年々山林が荒れてきているのが現状である。また後継者が不足であることも非常に心配されている。山林労務者の後継者確保の取り組みについて市長の考えを伺う。

**市長** 仕事があつて従事する人が生まれると思う。森林地域活動交付金という制度もある。こういう制度を活用しながら、森林所有者へ造林補助金を利用した除伐、間伐等の施策促進、私有林の造林保有の拡大、それに伴う臨時雇用機会の拡充を進めていきたいと考えている。

#### ナラ枯れ防止対策は

**質問** 松くい虫の被害が止まれない中、新たな被害として、ナラ枯れ被害が本県でも、にかほ市で確認された。被害の受けやすい樹木としては、ナラ、カシワ、栗

などの広葉樹である。仙北市は栗の生産地でもある。観光面でも広葉樹は大切な資源である。今現在どのような防止対策を検討しているか伺う。

**市長** 早期発見、早期防除。しかないのが現状である。仙北地域では、県が主体となつて、ヘリコプターによる空中から監視、県、市町村、森林組合、森林保全巡視員等関係者による日常的な現場での監視、赤枯れが発生する時期の合同パトロール、また被害発生時の迅速な駆除等の対策、訓練などを予定している。

#### 森林環境税について

**質問** 県議会で審議中である森林環境税「水と緑の森づくり税」について、市長の考えを伺う。

**市長** 無作為に植えられてきた杉のみの現在の山林の状態を環境にも影響のある広葉樹を交えながら、混合林化していく、そして里山も含めて整備をするという県の考え方については、大いに賛同する。

#### 雇用対策について

**質問** 若者の働く場が少ない、職人と言われる方々の仕事も少ない、建設業界も大

変厳しい状態の中で、雇用対策にどのような取り組みをしているのか、企業等との連携は図っているのか。

**市長** 企業誘致にも努力はしているが、現在新規進出はない。仙北市内には、既存の誘致企業は二十三社あり、五月中旬に二日にわたつて二十三社を訪問し、事業の現況・雇用の見通し等調査した。

設備投資を予定している企業は、一社、来年三月の新規卒者を雇用する企業は、医療、縫製関係の一部の業種を除いて非常に鈍いというのが現状である。

今後、高校三年生を対象に事業所視察会を行う予定である。その他ハローワーク、広報、お知らせナビ等で、求人状況を皆さんにお知らせしながら職について、定住につながるよう頑張るつもりである。

#### 旧角館町営スキー場 ロッジの今後について

**質問** 花葉館の隣にある、元スキー場のロッジは、全体が老朽化し、一部階段は壊れている。危険性もあり、景観も良くない。今後どのような取り扱いをするのか。

**市長** 建築後二十五年が経過し老朽化はますます進む一方でもあり、土地についても借地であり、今後、解体、撤去する方向で検討していきたい。



解体が検討されている旧角館スキー場ロッジ